実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名	作成年月日	直近の更新年月日
紀の川市	池田地域 (南中,北大井,南勢田,北勢田,重行,池田新,北中,神 領,東山田,西山田,神通,中畑,今畑,登尾,枇杷谷,豊 田,東三谷,中三谷,西三谷,東国分一·二,古和田)	2022/2/22	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積 ②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計		449ha
		227ha
③地区内(③地区内における60才以上の農業者の耕作面積の合計	
	i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	57ha
	ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	1ha
④地区内(④地区内のおいて今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	
(備考)		

2 対象地区の課題

地域全体において、高齢化が進み、後継者・担い手の確保が困難である。

後継者が決まっていない農地が多く、地域内の中心経営体や意欲的な農業者だけでは引き受けきれていない。

60歳以上で後継者が未定な農業者の耕作面積57haに対して、今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積が13.3haしかなく将来担い手不足が懸念される。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

農地の集約化に関しては、農地中間管理機構などを活用することを推進し、認定農業者や認定新規就農者、中心経営体を中心に集約化をする。

後継者・担い手の確保について、紀の川市新規就農者受入協議会などの団体を活用できるように推進する。

中心経営体が遊休農地などを活用して、農地の集約をできるような体制を整備する。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針

〈農地中間管理機構の活用方針〉

耕作放棄地や遊休農地の増加を防ぐために、地域内で耕作をされなくなった農地などがあれば中心経営体や意欲のある農業者に集約できるように、農地の所有者は積極的に農地中間管理機構の活用をする。

〈担い手確保の取組〉

新規就農者に対して、参入しやすい環境づくりのため、新規就農者向けの研修会などをおこなっていく必要があり、要望に応じて市などが協力する。

(参考) 中心経営体

EW.	心経宮体 農業者	現状		今後の農地の引受けの意向		
属性	(氏名・名称)	経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農		施設野菜、施設果樹、水稲	120 a	施設野菜、施設果樹、水稲	130 а	池田
認農		果樹、水稲	172 a	果樹、水稲	172 a	池田
認農		水稲、露地野菜、果樹	66 a	水稲、露地野菜、果樹	90 a	池田
認農		施設野菜、果樹、水稲	71 a	施設野菜、果樹、水稲	71 a	池田
認農		露地野菜、水稲	305 a	露地野菜、水稲	375 a	池田
認農		露地野菜、施設野菜、水稲、果樹	145 a	露地野菜、施設野菜、水稲、果樹	170 a	池田
認農		水稲、施設花き	163 a	水稲、施設花き	163 a	池田
認農		果樹、水稲、露地野菜	160 a	果樹、水稲、露地野菜	160 a	池田
認農		果樹、施設野菜、露地野菜	98 a	果樹、施設野菜、露地野菜	98 a	池田
認農		施設野菜、水稲	40 a	施設野菜、水稲	45 a	池田
認農		果樹、水稲	228 a	果樹、水稲	228 a	池田
認農		水稲、露地野菜	45 a	水稲、露地野菜	300 a	池田
認農		水稲、露地野菜、果樹	141 a	水稲、露地野菜、果樹	144 a	池田
認農		水稲、果樹	110 a	水稲、果樹	110 a	池田
認農		果樹、花き	39 a	果樹、花き	50 a	池田
認農		水稲、露地野菜、施設野菜	45 a	水稲、露地野菜、施設野菜	45 a	池田
認農		水稲、露地野菜、施設花き、花き	132.5 a	水稲、露地野菜、施設花き、花き	132.5 а	池田
認農		水稲、施設果樹、果樹、露地野菜	125 a	水稲、施設果樹、果樹、露地野菜	155 a	池田
認農		水稲、施設野菜、露地野菜、施設花き、花き、果樹	228 a	水稲、施設野菜、露地野菜、施設花き、花き、果樹	228 a	池田
認農		施設花き、花き、果樹	75 a	施設花き、花き、果樹	100 a	池田
認農		施設野菜、露地野菜	16 a	施設野菜、露地野菜	21 a	池田
認農		露地野菜、果樹	140 a	露地野菜、果樹	140 a	池田
認農		水稲、果樹、露地野菜	150 a	水稲、果樹、露地野菜	180 a	池田
認農		施設野菜、露地野菜、水稲	108 a	施設野菜、露地野菜、水稲	118 a	池田
認農		果樹	126 a	果樹	136 a	池田、田中、川原
認農		水稲、施設野菜、露地野菜	120 a	水稲、施設野菜、露地野菜	150 a	池田
認農		水稲、施設野菜	103 a	水稲、施設野菜	113 a	池田
認農		露地野菜	130 a	露地野菜	140 a	池田
認農		水稲、果樹	78 a	水稲、果樹	150 a	池田
認就		露地野菜	13 a	露地野菜	50 a	池田
認就		果樹	20 a	果樹	100 a	池田、田中
		露地野菜				
認就			58 a	露地野菜	218 a	池田
認就		露地野菜、施設野菜	4 a	露地野菜、施設野菜	50 a	池田
認農		露地野菜	85 a	露地野菜	120 a	池田
認農		露地野菜、施設野菜	170 a	露地野菜、施設野菜	170 a	池田
認就		露地野菜	100 a	露地野菜	200 a	池田
認就		果樹	37.9 a	果樹	62.9 a	池田
認就		花き、花木	10 a	花き、花木	20 a	池田
認就		露地野菜	0 a	露地野菜	95 a	池田
認就		露地野菜、施設野菜	0 a	露地野菜、施設野菜	110 a	池田
	40人		3977.4 a		5310.4 a	

※認農:認定農業者/認農法:認定農業法人/認就:認定新規就農者

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名	作成年月日	直近の更新年月日
紀の川市	田中地域 (駅前,高野,広野,久留壁,田中馬場,尾崎,中井阪,上 野,打田,窪,竹房,黒土,赤尾,東大井,西大井,花野,畑 野上,下井阪,西井阪)	2022/2/22	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積		474ha
②アンケー	②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	
③地区内における60才以上の農業者の耕作面積の合計		113ha
	i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	62ha
	ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	1ha
④地区内の:	④地区内のおいて今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	
(備考)		

2 対象地区の課題

地域全体において、高齢化が進み、後継者・担い手の確保が困難である。

中山間地の地域では、傾斜のある農地が多々あり農業者の高齢化とともに耕作放棄地になることが多くみられる。 農道が狭く、大型農機具などが入れない農地が多々あり、耕作するのに不便な土地であるため、今後借り手がなくなり耕 作放棄地なる可能性がある。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

対象地域内の農地の利用は、中心経営体や意欲のある農業者が中心となって担う。

今後、農業経営の規模を縮小する又はやめる農業者に対して、農地中間管理機構の活用を積極的に推進する。

打田地域では、水稲が多く作付けされていることから、野菜などの初期投資が少ない作物に転換していくことで担い手を確保を推進する。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針

〈農地中間管理機構の活用方針〉

農業経営の規模を縮小する又はやめる農業者に対して、積極的に農地中間管理機構の活用の検討を勧め、利用するにあたって市及び農業委員会などの関係団体が周知をする。

〈作物生産に関する取組方針〉

水稲を作っている農地が多いため、今後農業収入を安定させるのために高収益作物(トマト、キュウリなど) を生産する事を推奨する。

(参考) 中心経営体

(参考) 中心経宮体 農業者		現状		今後の農地の引受けの意向		向
周 江	(氏名・名称)	経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農		水稲、果樹	300 a	水稲、果樹	300 a	池田、田中、安楽川
認農		施設野菜、水稲	165 a	施設野菜、水稲	165 a	田中
認農		果樹	210 a	果樹	210 a	田中
認農		果樹	100 a	果樹	120 a	田中
認農		水稲、果樹、露地野菜	69 a	水稲、果樹、露地野菜	81 a	田中
認農		果樹、水稲、露地野菜、花き	150 a	果樹、水稲、露地野菜、花き	150 a	田中、安楽川
認農		WCS米、果樹、露地野菜	120 a	WCS米、果樹、露地野菜	185 a	田中
認農		露地野菜、施設野菜、果樹、水稲	93 a	露地野菜、施設野菜、果樹、水稲	108 a	田中
認農		施設花き、露地野菜	65 a	施設花き、露地野菜	65 a	田中
認農		水稲、露地野菜	232 a	水稲、露地野菜	270 a	田中
認農		果樹	200 a	果樹	215 a	田中、川原
認農		果樹	297 a	果樹	337 a	田中、長田、安楽川、東貴志
認農		水稲、施設野菜、施設果樹	170 a	水稲、施設野菜、施設果樹	230 a	田中
認農		水稲、露地野菜、果樹	122.8 a	水稲、露地野菜、果樹	130.8 a	田中
認農		露地野菜、果樹	49 a	露地野菜、果樹	67 a	田中
認農		水稲、果樹、露地野菜	123 a	水稲、果樹、露地野菜	175 a	田中
認農法		施設花き	70 a	施設花き	70 a	田中
認農		水稲、果樹、露地野菜	72 a	水稲、果樹、露地野菜	82 a	田中
認農		果樹	270 a	果樹	270 a	田中
認農		果樹	101 a	果樹	160 a	田中
認農法		.,.,,	174 a		209 a	田中
認農		果樹、露地野菜、施設野菜	100 a	果樹、露地野菜、施設野菜	105 a	田中
		露地野菜、施設野菜		露地野菜、施設野菜		
認農法		水稲、施設野菜、露地野菜	60 a	水稲、施設野菜、露地野菜	132 a	田中
認農		水稲、施設果樹	245 a	水稲、施設果樹	255 a	田中、長田
認農		水稲、果樹、施設野菜	220 a	水稲、果樹、施設野菜	220 a	田中、長田
認農		水稲、果樹、施設野菜	150 a	水稲、果樹、施設野菜	150 a	田中
認農		水稲、果樹、露地野菜	110 a	水稲、果樹、露地野菜	125 a	池田、田中
認農		水稲、露地野菜、施設野菜、果樹	75 a	水稲、露地野菜、施設野菜、果樹	75 a	田中
認農		水稲、果樹、露地野菜	420 a	水稲、果樹、露地野菜	490 a	田中
認農		果樹、施設野菜	128 a	果樹、施設野菜	158 a	田中、長田
認就		施設野菜、露地野菜	10 a	施設野菜、露地野菜	70 a	池田、田中
認就		露地野菜	80 a	露地野菜	240 a	田中
認就		露地野菜	13 a	露地野菜	33 a	田中
認就		果樹	265 a	果樹	368 a	田中、竜門、東貴志
認就		花木	350 a	花木	400 a	田中、安楽川
認就		果樹	46 a	果樹	120 a	田中、安楽川
認就		露地野菜	50 a	露地野菜	200 a	田中
認就		露地野菜、施設野菜	20 a	露地野菜、施設野菜	45 a	田中
認就		果樹、露地野菜	0 a	果樹、露地野菜	190 a	東貴志、田中
	39人		5494.8 a	┃ :人/認就:認定新規就農者	6975.8 a	

※認農:認定農業者/認農法:認定農業法人/認就:認定新規就農者